

研究会委員の募集について

この度、日本非破壊検査協会において下記に示す2つの研究会の設立が承認されましたので、本研究会の委員（参加者のこと）を募集いたします。設立趣意を御一読いただき関心を持たれました会員の皆様（非会員の参加も可）の積極的なご参加をお待ち申し上げます。参加ご希望の方は問合せ先までお申込みください。なお研究会としての会費は必要ありませんが、交通費は自己負担（特別講演の講師を除く）となります。

記

研究会名称：「先進センシング技術とデータ処理に関する萌芽研究会」

設立目的：超音波を中核とする次世代のセンシング技術（光超音波法、非線形／非接触超音波法など）、ロボティクスを駆使した知的計測、さらにそれらデータの各種処理法（ビッグデータ、機械学習、拡張現実など）、センシングデータとシミュレーションの融合など、萌芽的要素を含んだNDI・NDE技術に資する研究開発の意見交換の場を提供することを目的とします。

研究会主査：中畑和之（愛媛大学）

幹事：山本 摂（株式会社東芝）、北澤 聡（株式会社日立製作所）、大隅 歩（日本大学）、
福田 誠（秋田大学）

《設立趣意》2020・2021年度に「先進超音波計測に関する萌芽技術研究会」が開催されました。この研究会は、レーザ超音波法や非線形超音波法などの超音波計測に関する研究会に端を発するものであり、これまで研究者・技術者の交流の場として技術の発展に寄与してきました。近年では、ICTを活用した遠隔センシングや、解析やモデルと融合した処理、AIによるきずの評価などが提案されており、今後は、これらの技術を統合し発展させることが必要であると考えます。そこで、本研究会は、学術的研究と実用的研究の融合を見据えて、産官学で積極的に議論でき、日本の研究開発を促進する場をJSNDIの中に作ることを模索します。本研究会では、国外のNDE4.0の動向も探りながら、超音波を中核とする次世代のセンシング技術（光超音波法、非線形／非接触超音波法など）、ロボティクスを駆使した知的計測、さらにそれらデータの各種処理法（ビッグデータ、機械学習、拡張現実など）、センシングデータとシミュレーションの融合など、萌芽的要素を含んだNDI・NDE技術に資する研究開発の情報交換、研究現場等の視察による情報収集を行います。

《活動期間》 2022年 6月23日 ～2024年 3月 31日 の約2年間

《開催回数》 2～3回 /年

【応募方法】

下記の問合せ先に、氏名・所属・所属先住所 TEL・E-mail をご記入の上、件名を「研究会参加希望」として、メールにてお申し込みください。後日、登録に関するフォームをお送りします。

※本研究会の設立申請時に参加者として記載されている方につきましては、既に登録してありますので、応募手続は不要です。

【問合せ先】

（一社）日本非破壊検査協会 学術部（担当：別府）

TEL: [03-5609-4015](tel:03-5609-4015) Email: beppu@jsndi.or.jp